

みんなで守ろう かのかわっこのくらし

せいかつ
(生活のきまり)



1 登下校について

- ① 決められた通学路を通りましょう。
- ② 登校する時刻は、7時30分～8時です。
- ③ 下校時刻は原則として午後1時30分～4時です。
(学年によって下校時刻が異なります。)
- ④ お帰り放送が鳴ったら、すぐ家に帰りましょう。
(4月～9月 午後6時 10月～3月 午後5時)
- ⑤ たくさんの人と登下校し、知らない人に声をかけられてもついていきません。
- ⑥ 鹿川小学校まで、(沖地区の人はバス停まで) 自分で歩いて登下校しましょう。
- ⑦ 登校後、忘れ物のきづいても取りに帰ることはできません。

2 欠席・早退・遅れる場合

- ① 欠席・早退・遅れる場合は、必ず保護者が8時までに学校へ連絡してください。
体育・業間体育を見学する場合は、電話や連絡帳等で連絡してください。
- ② 早退をするときは、必ず保護者等で迎えに来てください。

3 服装

- ① 制服(ポロシャツ)で登校しましょう。体育のある日は、体操シャツです。ハーフパンツ(紺)は、必ず持ってきます。但し、体調不良の場合はお家の人と相談しましょう。

体育のある日	上着・半ズボン・スカート・体操シャツ(白)
体育のない日	上着・半ズボン・スカート・ポロシャツ(白)
その他	靴(白)・靴下(白)・帽子(暑いとき)・セーター・ベスト(紺・黒)・長ズボン(紺・黒を基調としたもの)・手袋・ネックウォーマー(マフラーは不可)

※ 入学式・卒業式等は、制服の上着を着ましょう。

- ② 肌着は、白いものを着用するようにしましょう。
- ③ 手袋やネックウォーマーは、校舎内では、はずしましょう。(登校時に児童玄関ではずす。)
- ④ 外遊び、業間体育のときは、セーターや長ズボンは脱ぎましょう。体育のときは、ウォーミングアップが終わったら、脱ぎましょう。
- ⑤ 髪の長さは、勉強や運動がしやすいように、短く切るか結びましょう。
(目にかからないようにする。肩にかからないように結ぶ。)

※ 髪どめ、ゴムは、黒か茶色を基本とした派手でないものにします。

- ⑥ 髪をそめたり、パーマをかけたり、特殊な髪型(髪の毛の一部を極端に刈り込む(ツー

ブロック)・模様刈りをするなど)をしたりしてはいけません。

- ⑦ 気温が低い日には、制服の下にセーターやチョッキを着ても構いません。自分で調節しましょう。

4 持ち物

- ① 卒業するまでランドセルを使用しましょう。物を大切にすることにつながります。また、雨の時、傘が自由に使えるなど、安全です。
- ② 筆箱の中は以下の通りです。

ソフト筆箱 (無地が望ましい)

[鉛筆5本・赤鉛筆1本・ものさし・消しゴム(白)]

※ 学習に不必要なペン等を、筆箱に入れてきてはいけません。

筆箱は6年間、大切に使いましょう。



- ③ いらぬものは学校へ持ってこないようにしましょう。(携帯電話、キーホルダー、シャープペンシル、マンガ等) お金を持ってきた場合、担任に預けましょう。
- ④ 持ち物には必ず名前を書きましょう。
- ⑤ ハンカチ・ティッシュは毎日持ってきてきましょう。つめは短く清潔にしましょう。

5 自転車の乗り方

- ① 自転車の点検を普段から十分に行い、保護者の人とよく相談して乗りましょう。
- ② 危険な場所では絶対に乗らないようにしましょう。

1・2年生： 車が通る場所では乗らないようにしましょう。

3~6年生： 鹿川地区・沖地区の中で乗りましょう。

(ただし、鹿川→沖地区・沖地区→鹿川へ、自転車で移動をしてはいけません。)

- ③ 暗くなったら自転車に乗らないようにしましょう。
- ④ ヘルメットを着用して乗りましょう。
- ⑤ 急な下り坂では、自転車からおりて押して歩きましょう。(転倒事故・けがの防止)
- ※ 車との交通事故及び歩行者との事故につながります。

6 その他

- ① 各自で置き傘を1本用意しましょう。急な雨の時などに使用します。
- ② 学校内や外での飲食はしないようにしましょう。
- ③ 早寝(低学年は9時、中学年は9時半、高学年は10時までに)、早起きをしましょう。
- ④ 遊びに行く時や帰った時は、おうちの人に知らせましょう。
(だれと、どこで、何時まで、何を、いつごろ帰る。)
- ⑤ 交通ルールをよく守り、事故にあわないようにしましょう。(止まる・見る・待つ)
- ⑥ 火遊び、子どもだけの海遊びなどの危険な遊びは、絶対にしません。
- ⑦ ふわふわドームには、子どもだけで行ってはいけません。
- ⑧ 学校のをなくしたり、こわしたりしたときは、弁償してもらうこともあります。